

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 5023

カイザーヘラ塗り用

1. 一般名 ウレタンエラストマー被覆材
2. 規格 社内規格
3. 特徴
1) 塗装足場や被塗物の形状等でエアレス塗装が難しい所に適用する。
2) 塗膜は可撓性に富み、すぐれた耐衝撃性、耐屈曲性を発揮する。
3) 冬期でも短時間で良好な硬化塗膜が得られる。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	5kgセット(主剤:4kg、硬化剤:1kg)				
色相	黒				
光沢	—				
密度(23℃)	塗料	1.37			
	揮発分	—			
加熱残分	98%以上				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	4時間	2時間	1時間	30分
	半硬化	12時間	6時間	3時間	1時間
	標準膜厚	500μm			
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤/硬化剤=80/20(重量比)				
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	10分	7分	5分	3分	
使用シンナー	カイザー洗浄用シンナー				
塗 装 法	塗装方法	ヘラ			
	希釈率	—			
	標準使用量	1.05kg/m ²			
	標準膜厚	500μm			
	ウレタン管理膜厚	500μm			
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	塗装面積に留意し、規定膜厚を1日で仕上げる工程をくむ。			
	最大	日を置かざるを得ない場合は、目粗しをしてから塗り重ねる。			

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- ポットライフが短いので出来るだけ少量配合で使用する。
- 混合比率の正確をきするため、電子天秤を使用する。
- 攪拌によるエアの巻き込みを出来るだけ少なくし容器底部の縁の部分もよく攪拌する。
- 塗料中にシンナーを絶対に混入しないように注意する。
- カイザーヘラ塗り用施工要領書を参照のこと。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第4石油類
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。